

まちのにぎわい創出 memo

駅北復興まちづくり市民会議の開催についてお知らせします。

『糸魚川市駅北復興まちづくり市民会議』を開催しました。

■第1回(7/27) 会議の設置、これまでの検討状況の振り返り、アドバイザーからの講演

■第2回(8/31) ワークショップ形式により、にぎわいのイメージを共有し定義化



にぎわいの定義

- ▷ 市内から市外から、目的を持って街に人が集う
- ▷ 糸魚川に魅力を感じた人たちが、たくさん訪れている
- ▷ 駅に降り立った人たちが、街中を回遊している
- ▷ 住民同士の結びつきが強く、たとえ一人でいても寂しくない
- ▷ 街の環境整備が行われ、利用されている



■第3回(10/4) にぎわいの定義を基に、駅北地域の役割や具体的な取組について3つのテーマに集約

暮らしをシェア(共有)する駅北

ターゲット

- ◆子育て世代、働いている世代、学生、U・ターン移住者

具体的な姿

- ◆仕事のシェア
- ◆子育てのシェア
- ◆空間(居住、お店)のシェア

お金の稼げる駅北

ターゲット

- ◆市外の人、学生

具体的な姿

- ◆人が来る必然性(図書館等の市の出張機関)
- ◆街中で人々の会話が増える
- ◆御風さん、ヒスイ、ジオパーク、食などの糸魚川の魅力を発信
- ◆学生が集まって勉強したり、話をしたり出来るスペース

子ども連れでも楽しめる駅北

ターゲット

- ◆子ども

具体的な姿

- ◆学校帰りのたまり場、体をつかって遊んでいる、食べ歩きや駄菓子屋で楽しんでいる(子ども)
- ◆学校帰りのたまり場、体をつかって遊んでいる、食べ歩きや駄菓子屋で楽しんでいる(家族)
- ◆家族でお茶タイム(おやつ付)、子どもがワイワイできる喫茶店
- ◆おじいちゃん、おばあちゃんと子どもと一緒に街を歩いている

■第4回(11/6) 第3回目までの検討状況について市長、糸魚川商工会議所会頭と意見交換

※今後はにぎわいの拠点施設を含む具体的な取組について、さらに検討を進め、これからの駅北のにぎわいづくりについて提案をいただきます。

復興や防災にまつわる News

「リノベーションまちづくりシンポジウム@ジオパル」

遊休不動産(空き物件)を活用し、エリア価値を向上させる「リノベーションまちづくり」についてのシンポジウムです。どなたでもご参加できます。

日時 12月22日(土) 14:00~16:30

会場 ジオパルキハ52待合室

駐車場 糸魚川駅アルプス口、ヒスイ王国館(有料) もしくは糸魚川商工会議所(無料)

内容 リノベーションスクール第2回 事前講演 「あるものを活かし ならではをつくる」

問合せ 糸魚川市 復興推進課 にぎわい創出係



ぼくたち! わたしたち!

こども消防隊

こども消防隊員を紹介します!



隊員 立花穂羽さん (糸魚川小学校6年生)

犬の散歩の時に通っていたお店が大火でなくなったり、まちの人の元気もなくなったりしたのが悲しかったのと、消火器を扱えるのかなという興味もあって参加しました。火を使う時は目を離さない、子どもが火を使う時は大人と一緒に、ということを守れば火事も防げると思います。